

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年8月25日(2005.8.25)

【公開番号】特開2002-318813(P2002-318813A)

【公開日】平成14年10月31日(2002.10.31)

【出願番号】特願2002-38948(P2002-38948)

【国際特許分類第7版】

G 06 F 17/30

【F I】

G 06 F 17/30 330 C

【手続補正書】

【提出日】平成17年2月8日(2005.2.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】情報検索装置及びその制御方法、並びにプログラム

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

文字列を含む情報を複数保持する情報保持手段中から所定の情報を検索するための検索モードが複数存在する情報検索装置において、

クエリー文字列を取得するクエリー取得手段と、

前記クエリー取得手段で取得されたクエリー文字列を言語解析する言語解析手段と、

前記言語解析手段の言語解析結果に基づいて、前記複数の検索モードから適用する検索モードを決定する検索モード決定手段と、

前記言語解析手段の言語解析結果に基づいて、前記クエリー文字列に対応した文字列の検索を前記検索モード決定手段で決定された検索モードで実行する検索モード実行手段と、

前記検索モード実行手段で実行された検索モードの検索結果を表示する検索結果表示手段とを備えることを特徴とする情報検索装置。

【請求項2】

前記言語解析手段は、前記クエリー文字列の形態素解析処理を行う手段と、前記クエリー文字列の構文解析処理を行う手段と、前記クエリー文字列の意味解析処理を行う手段とを備えたことを特徴とする請求項1記載の情報検索装置。

【請求項3】

前記複数の検索モードは、前記クエリー取得手段で取得したクエリー文字列の全文と前記情報保持手段に格納されている情報との一致判定を行う全文検索と、前記クエリー文字列と前記情報保持手段に格納されている情報とのフレーズ単位での類似判定を行うフレーズ検索と、前記クエリー文字列と前記情報保持手段に格納されている情報との概念レベルでの類似判定を行う概念検索であることを特徴とする請求項1記載の情報検索装置。

【請求項4】

前記検索モード決定手段は、前記クエリー文字列に含まれる単語数に基づいて、適用す

る検索モードを決定することを特徴とする請求項1記載の情報検索装置。

【請求項5】

前記検索モード決定手段は、前記クエリー文字列に含まれる単語間の関係に基づいて、適用する検索モードを決定することを特徴とする請求項1記載の情報検索装置。

【請求項6】

前記検索モード決定手段は、前記クエリー文字列に含まれる単語の特徴に基づいて、適用する検索モードを決定することを特徴とする請求項1記載の情報検索装置。

【請求項7】

前記検索モード決定手段は、前記複数の検索モードから適用する検索モードを1つ以上決定することを特徴とする請求項1記載の情報検索装置。

【請求項8】

前記検索モード決定手段は、前記言語解析手段の言語解析結果として、前記クエリー文字列に含まれる単語数、自立語と未知語の有無、自立語と未知語の数、またはこれらの組み合わせにより、適用する検索モードを決定することを特徴とする請求項1記載の情報検索装置。

【請求項9】

前記検索モード決定手段は、前記言語解析手段の言語解析結果として、クエリー文字列に含まれる付属語の有無によって、適用する検索方法を決定することを特徴とする請求項1記載の情報検索装置。

【請求項10】

前記検索モード決定手段は、当該情報検索装置を構成するハードウェアの処理能力を前記所定の条件として、適用する検索モードを決定することを特徴とする請求項1記載の情報検索装置。

【請求項11】

前記検索モード決定手段は、当該情報検索装置に接続されるクライアント端末の数を前記所定の条件として、適用する検索モードを決定することを特徴とする請求項1記載の情報検索装置。

【請求項12】

前記検索モード決定手段は、前記言語解析手段の言語解析結果と、当該情報検索装置を構成するハードウェアの処理能力と、当該情報検索装置に接続されるクライアント端末の数と、当該情報検索装置に接続されるクライアント端末の最大接続数のうちの二つ以上の条件の組み合わせを前記所定の条件として、適用する検索モードを決定することを特徴とする請求項1記載の情報検索装置。

【請求項13】

前記検索モードの重み付けを決定する重み付け決定手段をさらに備えることを特徴とする請求項1記載の情報検索装置。

【請求項14】

前記重み付け決定手段は、前記言語解析手段の言語解析結果に基づいて前記各検索モードの重み付けを決定することを特徴とする請求項13記載の情報検索装置。

【請求項15】

前記重み付け決定手段は、前記言語解析手段の言語解析結果として、前記クエリー文字列に含まれる付属語の有無によって、適用する検索モードの重み付けを決定することを特徴とする請求項13記載の情報検索装置。

【請求項16】

前記重み付け決定手段は、当該情報検索装置を構成するハードウェアの処理能力に基づいて前記各検索モードの重み付けを決定することを特徴とする請求項13記載の情報検索装置。

【請求項17】

前記重み付け決定手段は、当該情報検索装置に接続されるクライアント端末の接続数に基づいて前記各検索モードの重み付けを決定することを特徴とする請求項13記載の情報

検索装置。

【請求項 1 8】

前記重み付け決定手段は、前記言語解析手段の言語解析結果と、当該情報検索装置を構成するハードウェアの処理能力と、当該情報検索装置に接続されるクライアント端末の数と、当該情報検索装置に接続されるクライアント端末の最大接続数のうちの二つ以上の条件の組み合わせに基づいて、前記各検索モードの重み付けを決定することを特徴とする請求項 1 3 記載の情報検索装置。

【請求項 1 9】

文字列を含む情報を複数保持する情報保持手段中から所定の情報を検索するための検索モードが複数存在する情報検索装置の制御方法において、

クエリー文字列を取得するクエリー取得工程と、

前記クエリー取得工程で取得されたクエリー文字列を言語解析する言語解析工程と、

前記言語解析工程の言語解析結果に基づいて、前記複数の検索モードから適用する検索モードを決定する検索モード決定工程と、

前記言語解析工程の言語解析結果に基づいて、前記クエリー文字列に対応した文字列の検索を前記検索モード決定工程で決定された検索モードで実行する検索モード実行工程と、

前記検索モード実行工程で実行された検索モードの検索結果を表示する検索結果表示工程とを備えることを特徴とする情報検索装置の制御方法。

【請求項 2 0】

文字列を含む情報を複数保持する情報保持手段中から所定の情報を検索するための検索モードが複数存在する情報検索手順を記述するプログラムであって、

クエリー文字列を取得するクエリー取得手順と、

前記クエリー取得手順で取得されたクエリー文字列を言語解析する言語解析手順と、

前記言語解析手順の言語解析結果に基づいて、前記クエリー文字列に対応した文字列の検索を前記検索モード決定手順で決定された検索モードで実行する検索モード実行手順と、

前記検索モード実行手順で実行された検索モードの検索結果を表示する検索結果表示手順とをコンピュータに実行させるためのプログラム。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

文字列を含む複数の情報を検索する情報検索装置及びその制御方法、並びに情報検索手順を記述するプログラムに関する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 3】

本発明は上記従来の問題点に鑑み、検索モードの入力操作なしに、効率的に高精度の検索結果を得ることができる情報検索装置及びその制御方法、並びにプログラムを提供することを目的とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するために、本発明の情報検索装置では、文字列を含む情報を複数保持する情報保持手段中から所定の情報を検索するための検索モードが複数存在する情報検索装置において、クエリー文字列を取得するクエリー取得手段と、前記クエリー取得手段で取得されたクエリー文字列を言語解析する言語解析手段と、前記言語解析手段の言語解析結果に基づいて、前記複数の検索モードから適用する検索モードを決定する検索モード決定手段と、前記言語解析手段の言語解析結果に基づいて、前記クエリー文字列に対応した文字列の検索を前記検索モード決定手段で決定された検索モードで実行する検索モード実行手段と、前記検索モード実行手段で実行された検索モードの検索結果を表示する検索結果表示手段とを備えることを特徴とする。

本発明の情報検索装置の制御方法では、文字列を含む情報を複数保持する情報保持手段中から所定の情報を検索するための検索モードが複数存在する情報検索装置の制御方法において、クエリー文字列を取得するクエリー取得工程と、前記クエリー取得工程で取得されたクエリー文字列を言語解析する言語解析工程と、前記言語解析工程の言語解析結果に基づいて、前記複数の検索モードから適用する検索モードを決定する検索モード決定工程と、前記言語解析工程の言語解析結果に基づいて、前記クエリー文字列に対応した文字列の検索を前記検索モード決定工程で決定された検索モードで実行する検索モード実行工程と、前記検索モード実行工程で実行された検索モードの検索結果を表示する検索結果表示工程とを備えることを特徴とする。

本発明のプログラムでは、文字列を含む情報を複数保持する情報保持手段中から所定の情報を検索するための検索モードが複数存在する情報検索手順を記述するプログラムであって、クエリー文字列を取得するクエリー取得手順と、前記クエリー取得手順で取得されたクエリー文字列を言語解析する言語解析手順と、前記言語解析手順の言語解析結果に基づいて、前記クエリー文字列に対応した文字列の検索を前記検索モード決定手順で決定された検索モードで実行する検索モード実行手順と、前記検索モード実行手順で実行された検索モードの検索結果を表示する検索結果表示手順とをコンピュータに実行させることを特徴とする。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】削除

【補正の内容】